



企画展 薩長盟約と長府藩

2026年1月23日(金)～4月12日(日)



坂本龍馬写真・木戸孝允写真・三吉慎蔵写真・瓦版九州小倉合戦図：当館蔵、西郷隆盛肖像
・中岡慎太郎肖像：国立国会図書館近代日本人の肖像より転載、木戸孝允書状 坂本龍馬宛：宮内庁書陵部蔵



期間中、展示を観覧された方から
抽選で50名様にオリジナルグッズをプレゼント

《イベント》講座

- ①「薩長提携の端緒一元治元年の長州藩」 令和8年2月15日(日)・18日(水)
 - ②「長府藩士と薩長盟約」 令和8年3月15日(日)・18日(水)
- ※時間はいずれも10時30分～11時30分
【講 師】 下関市立歴史博物館 学芸員 稲益あゆみ
【場 所】 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室
【定 員】 各回45名(予約制・先着順、連絡先083-241-1080)
※令和8年1月23日(金)9時30分より電話または博物館受付にて受付開始。
【資料代】 300円

《イベント》展示解説

- 【日 時】 令和8年2月15日(日)・18日(水)・3月15日(日)・18日(水)
※時間はいずれも11時40分～12時10分
※講座終了後に実施するため、開始時間が前後することがあります。
【講 師】 下関市立歴史博物館 学芸員 稲益あゆみ
【場 所】 下関市立歴史博物館企画展示室
【料 金】 企画展観覧料
【予 約】 不要※講座を聴講しない方もご参加いただけます。

SHIMONOSEKI CITY MUSEUM OF HISTORY

下関市立歴史博物館

〒752-0979 山口県下関市長府川端二丁目2番27号

Tel 083-241-1080 Fax 083-245-3310

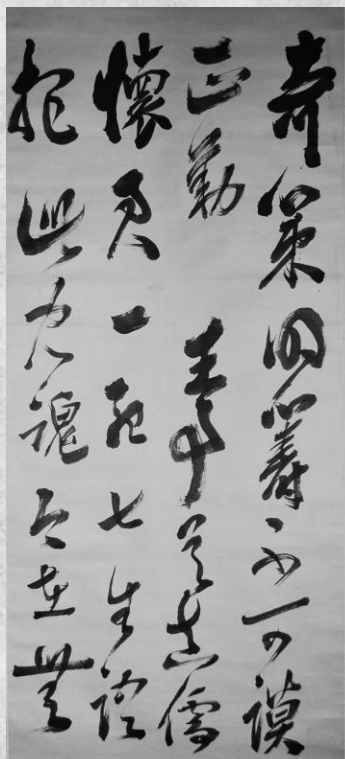
薩長盟約と長府藩

慶応2年（1866）1月、京都において成立した薩長盟約。朝敵となり、幕府と対立していた長州藩を薩摩藩が支援することなどを定めたこの盟約は、長州藩にとって大きな後ろ盾となっただけでなく、王政復古の実現、倒幕へと続く明治維新の画期をなす出来事であった。

文久3年（1863）の政変以降、敵対していた薩長両藩の融和は容易ではなく、坂本龍馬や中岡慎太郎ら多くの志士たちが実現を目指して奔走した。下関や長府は、彼らの重要な活動拠点のひとつとなり、いち早く両藩の和解に賛同した長府藩のサムライたちも、龍馬らとともに力を尽くしている。

本展は、令和8年（2026）が薩長盟約締結より160年となることを記念し開催するもの。明治維新の大きな転換点となった薩長盟約に注目し、薩長和解・提携の過程を追うとともに、長府藩士や下関との関わりについて紹介する。

西郷隆盛が長府藩士へ贈った書



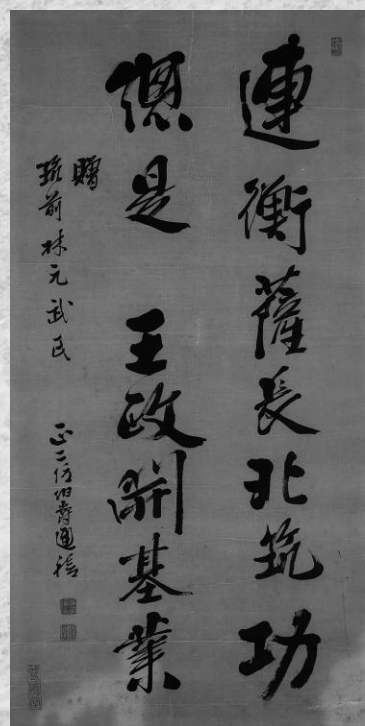
西郷隆盛詩書

藩命を受けて上京した三吉慎蔵が帯びていた刀



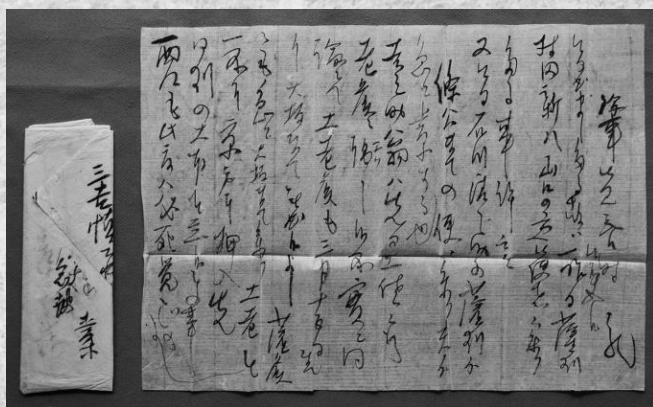
三吉慎蔵佩刀

薩長和解の魁、福岡藩の活躍を称す



東久世通禧書

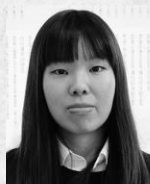
薩摩藩の状況を伝える坂本龍馬の書状



坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛
慶応3年3月20日

裏面掲載資料：当館蔵

学芸員のオススメ



下関市立歴史博物館学芸員
稲益 あゆみ

坂本龍馬や西郷隆盛など、薩長盟約締結に携わった志士たちの直筆資料を展示します。下関の長府藩士の資料にも注目！

交通のご案内

公共交通機関

JR 下関駅	長府・小月・宇部・秋芳・長門・西市方面行きバス (所要時間約25分)	バス停「城下町長府」を経由する 「マリンランド」または「下関駅」行きバス (所要時間約20分)
JR 新下関駅	バス停「長府駅前」から下関方面きバス (所要時間約10分)	

自動車

下関IC	壇の浦方面へ進み、国道9号線経由(所要時間約20分) 長府方面へ進み、国道2号線経由(所要時間約15分)
------	---



下関市立歴史博物館

〒752-0979 山口県下関市長府川端二丁目2番27号
Tel 083-241-1080 Fax 083-245-3310

開館時間／9時30分～17時00分【入館は16時30分まで】
休館日／月曜日（祝日の場合は開館し、翌平日休館）
観覧料／一般 210円[160円]、大学生等 100円[80円] ※[]内は20名以上の団体料金
※下関市内に居住する65歳以上の方は観覧料100円
※18歳以下、障害者手帳をお持ちの方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料（要公的証明書）
駐車料金／最初の2時間まで1時間ごとに100円 最初の2時間を超える30分又はその端数ごとに100円
駐車台数／一般26台、身障者用2台